

よかばか いやね！小長井

製作者

山野 博文

諫早市小長井町
地域おこし協力隊

発行月

2026年2月

vol. 1

こなが い地域おこし協力隊！



昨年、十月から前隊員の伊藤隊員・下崎隊員とバトンタッチした、山野です。小長井に住んで生活しながら、地域をたくさん知り、楽しく情報発信していけたらと思っています。タイトルの【よかばか いやね】とは、小長井で【良いことづくめ】という意味で、このように思えるものを小長井で探していければと思っています。住み始めて4ヶ月経ちますが、楽しい日々を過ごしています。新参者ですが、今後ともよろしく願っています。

ここに注目

小長井には、まだまだ知られていない情報があります。地域の中にも話には聞いたことあるが・・・というような情報も。実際に足を運び取材し、皆様に情報をお届けできればと思っています。毎回の取材はワクワクが止まりません。楽しんで取材します。



「A-KICHI」(井崎)の絶景ブランコ

私のお気に入り



帆崎橋からの景色

夕焼け

帰路の途中。当たり前のようにある景色。歩きながらも思わず足を止めてしまいます。自慢できる美しい景色だと思っていつも歩いています。

元々はパン屋で約十年間、修業をしていました。写真は自宅で作ったパングルです。小長井産のものを使ったパンも作ってみたいです。



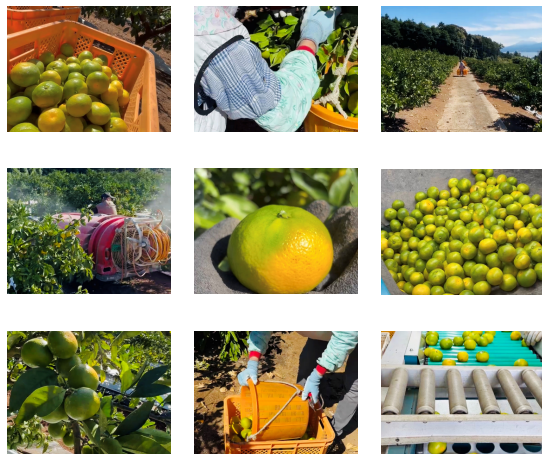
夢は
パン屋さん

とつげき！こながい

1

藤原果樹園 みかん狩り

良いみかんは丁寧な仕事から。実は小長井でも甘くて美味しい温州みかんが作られています。私も食べてびっくり。『甘ーい！！』藤原さんは温州みかんの他、オレンジとレモンを掛け合わせた品種【マイヤーレモン】を作っており、その味わいは、酸味が少なくまろやかな味。一般的なレモンより糖度が高く、フルーティーなレモンと言われています。揚げ物・焼酎・ハイボール等にぴったり。特に今の季節、小長井牡蠣に絞るとエンドレスに食べられるという声も。小長井町で頑張っているミカン農家さんです。



2

牛の繁殖農家



毎日の変化を楽しむ。人間同様、牛も一日一日変化があります。家畜人工授精師の小柳さんは、『その変化にいかに気づけるかが大切』だと話していました。草食動物の牛は意外と臆病で、少しのストレスで体調を崩すことも。また牛たちの世界には序列があり、牛たちが仲良く生活するためにはサポートが必要だと学びました。日本食のために繁殖を丁寧に行う。当たり前の日常は陰の努力から生まれています。今回の取材で、日常に感謝して生きていくことが大切だと再認識させていただきました。

「インスタグラム」

募集



掲載中

現在、インスタグラムも掲載しています。うちも取り上げてほしい、と思われる方、お気軽に連絡(DM)ください。小長井の素晴らしさ。たくさん知っていただきましょう。今後ともよろしくお願ひします。